

岩日タイムズ

発行者
岩瀬日本大学
高等学校
新聞部

築 真優子
佐藤 真希
相澤 優花
谷田部 華蓮
飯岡 更紗
橋野 香歩
岡野 美未

届けたい熱い思い

英語で伝える楽しさ 英語スピーチコン練習に密着

本日2月17日、13時30分から音楽室で英語スピーチコンテストが行われます。出場する生徒は、放課後などの空いた時間を有効に使い、本番に向けて練習を重ねてきました。今年には1年生7名、2年生10名の計17名が

出場します。コンテストは学年、コース関係なく全員が優勝を目指して切磋琢磨します。誰でも自由に観覧することができ、是非クラスメイトの応援に駆けつけてほしいです。今回は4名のスピ



本番に向けて繰り返し練習する中里さん

「私は、今回のスピーチコンテストで精一杯自分の練習の成果を発揮したいです。特にアクセントに注意して、スピーチをしようと思っていま

「悔いの残らないよう、全力でスピーチし、優勝を狙いたいです」
進コース1年1組、熊谷萌々さん。
「担当の先生と念入りに打ち合わせして十分に練習の成果を活かしたいです」
スピーチの練習で忙しい中、4名の出場者がインタビュ

「優勝したい」「練習の成果を全部出し切りたい」といった声がある中で誰もが共通して話していたことは「練習をたくさんしたい」「頑張りたい」ということでした。当日に向けて努力することで、もっと英語が上達すると思えます。そして英語が苦手という人にもスピーチコンテストに来てもらい、少しでも英語に興味を持ってほしい、英語を好きになってほしいと思えました。

今回の特集では、スピーチコンテストに出場する生徒に直接インタビュをしました。取材をした時点では、まだ本格的な練習は始まっていませんでしたが、どの生徒からも意欲あふれる気持ち伝わってきました。



意気込みを語る熊谷さん(左)と齋藤さん

編集後記

今回の特集では、スピーチコンテストに出場する生徒に直接インタビュをしました。取材をした時点では、まだ本格的な練習は始まっていませんでしたが、どの生徒からも意欲あふれる気持ち伝わってきました。